

# 小学校外国語科モデルプラン

第 6 学年

## スマイル大作戦！自慢の日本文化を紹介しよう

Welcome to Japan

We Can! 2 Unit 2



### 関連する領域別の学習到達目標

【話すこと】 日本の行事や食べ物，自分が好きな日本文化について，相手に質問しながら伝えることができる。  
 【やり取り】



### 単元ゴール

コミュニケーションの  
目的・場面・状況

日本の文化のよさを知ってもらうために，修学旅行先で，初対面の外国人観光客に日本の行事や食べ物などを紹介する。

目指す発話例

児童 外国人観光客

1 Excuse me. I'm Kosei. Nice to meet you.

2 I'm Aisha. Nice to meet you, too.

3 Welcome to Japan. We have **sushi** in Japan. Do you know **sushi**?

4 Yes, I do. I like **sushi**.

5 Me, too. I like **sushi** very much. What **sushi** do you like?

6 I like **salmon**. How about you?

7 I like **tuna**. It's **delicious**.

8 Nice!

9 This is my work. It's a present for you.

10 Thank you. See you.

※吹き出し中の太字は，本単元で学習する主な表現。



### 言語材料 (下線は新出表現・語彙)





主な表現	主な語彙
Excuse me. Do you have time? Where are you from? <u>Welcome to Japan.</u> <u>In (summer), we have (fireworks festival.)</u> <u>We have [soba / fukuwarai].</u> It's [delicious / fun]. You can enjoy [rakugo / hanami / tempura]. I like ~. Do you like ~? What food do you like? I'm good at (kendama). I can (play kendama). This is my work. It's a present for you.	日本の行事 (snow festival, star festival, fireworks festival, autumn festival, New Year's Day) 味覚 (sweet, bitter, sour, salty, spicy) culture, temple, castle, firework, popular, traditional, 状態や気持ちを表す語, スポーツ, 飲食物, 季節, 月

## 指導計画


第1時	<p>目標：修学旅行先で外国の人に日本文化を紹介するという課題意識をもつとともに、まとまりのある話を聞き、それらが行われる季節や楽しめることなどが分かる。</p> <p>準備物：デジタル教材，児童用テキスト，絵カード，振り返りシート</p>
-----	--

時間	児童の活動 【 】 = We Can! に誌面化されている活動	指導者の活動と使用英語例 ◎評価<方法>	準備物
1分	・挨拶をする。	・既習表現を使い，全体に挨拶する。	
5分 	<p>○Small Talk：好きな季節や行事</p> <p>S1: What season do you like? S2: I like winter. I like snow. S1: I see. S2: What season do you like? S1: I like summer. I like swimming.</p>	・イラストを提示し，既習表現を使用しながら指導者の好きな季節や行事を紹介し，Small Talk の話題に気付かせるとともに，発話への意欲を高める。	
5分	<p><b>【Let's Play 1】 Three-Hint Quiz (p.10-11)</b></p> <p>・3つのヒントを聞いて，ヒントに合う行事や祭りを考えて発表する。</p>	<p>T: Let's play the 'Three-Hint Quiz.'</p> <p>・行事に関する3つのヒント（開催される季節，月日，楽しめること）を出す。</p>	デジタル教材
<p><b>各国の行事やその行事で楽しめることを聞こう。</b></p>			
10分 	<p><b>【Let's Watch and Think 1 (前半)】 (p.12)</b></p> <p>・登場人物（John と Sophia）が自国のことについて話している映像を視聴し，各国の行事や食べ物などの話の内容に合うように，誌面上の絵を線で結ぶ。</p> <p>・指導者の質問に答えたり，後に続けて言ったりして，答えを確かめる。</p>	<p>T: Let's watch and listen to the conversations.</p> <p>・第1時と第2時の両方で扱い，第1時では前半（オーストラリアの John とブラジルの Sophia），第2時では後半（インドの Laksh とエジプトの Muhammad）を視聴させる。</p> <p>・音声を聞かせる前に答えを予想させることで，聞く必然性をもたせる。</p>	デジタル教材 児童用テキスト 絵カード
10分 	<p><b>【Let's Listen 1】 (p.12)</b></p> <p>・日本の四季の行事や祭りについての話を聞く。1回目は児童用テキストを閉じて聞く。2回目は児童用テキストを見ながら聞き，内容に合うように□に番号を書く。</p>	<p>T: Let's listen to the talk.</p> <p>・聞き終わった後，四季の行事について児童に尋ね，感想の言い方を繰り返し聞かせる。</p> <p>◎各季節で楽しめることを聞き取っている。&lt;行動観察・児童用テキスト&gt;</p>	デジタル教材 児童用テキスト
10分	<p>○単元の終末の活動を知る。</p> <p>・単元の終末では，修学旅行先で外国人観光客の方に日本文化を紹介することを確認する。</p>	・卒業生が修学旅行先で外国人観光客の方とやり取りした映像を視聴させ，単元終末の活動への見通しや意欲をもたせるようにする。	動画
3分	・本時の活動を振り返り，振り返りシートに記入する。	・本時のねらいに照らして児童を評価する。	振り返りシート
1分	・挨拶をする。	・挨拶をする。	

第2時	<p>目標：食べ物について話を聞き、その内容が分かったり、言ったりする。</p> <p>準備物：デジタル教材，児童用テキスト，振り返りシート</p>
-----	--

時間	児童の活動 【 】 = We Can! に誌面化されている活動	指導者の活動と使用英語例 ◎評価<方法>	準備物
1分	・挨拶をする。	・既習表現を使い、全体に挨拶する。	
8分 	<p>○Small Talk : 好きな食べ物</p> <p>S1: What food do you like? S2: I like udon. S1: I see. S2: What food do you like? S1: I like tempura.</p>	<p>・イラストを提示し、指導者が自分の好きな日本食を紹介し、ペアで対話をさせる。</p> <p>1回目活動→指導→2回目活動（1回目とは違う相手）</p>	
2分	<p>食べ物についての話を聞いたり、相手に好きな食べ物を伝えたりしよう。</p>		
10分 	<p>【Let's Watch and Think 1 (後半)】 (p.12)</p> <p>・第1時と同様に、別の2人（Laksh と Muhammad）の登場人物が自国のことについて話している映像を視聴し、各国の行事や食べ物などの話の内容に合うように、誌面上の絵を線で結ぶ。</p>	<p>・聞き取った内容について児童に質問することで、単なる聞き取りの練習にならないようにする。</p> <p>◎外国の食べ物についての話を聞き、線で結んでいる。&lt;児童用テキスト&gt;</p>	デジタル教材 児童用テキスト
5分 	<p>【Let's Listen 2】 (p.13)</p> <p>・指導者の話（デジタル教材の内容）を聞いたり、質問に答えたりする。</p>	<p>・デジタル教材の内容を指導者同士のやり取りに置き換えて聞かせる。</p> <p>T1: Do you know sushi? T2: In America, we have sushi. T1: Everyone, what sushi do you like?</p>	デジタル教材
15分 	<p>○Let's Talk</p> <p>・好きな日本の食べ物について、ペアで伝え合う。</p>	<p>・相手が日本のことをあまり知らないという場面を設定し、使用する表現や関わり方を考えさせる。</p>	
	<p>S1: We have sushi in Japan. You can eat fresh fish. Do you know sushi? S2: Yes, I do. I like sushi. S1: Me, too. I like salmon. What sushi do you like? S2: I like tuna. Do you like tuna? S1: Yes, I do. S2: Nice!</p>		
	・ペアを替えて、複数回対話をする。	◎好きな日本の食べ物を言ったり尋ねたりしている。<行動観察・振り返りシート>	
3分	・本時の活動を振り返り、振り返りシートに記入する。	・本時のねらいに照らして児童を評価する。	振り返りシート
1分	・挨拶をする。	・挨拶をする。	

第3時	<p>目標：食べ物やその味覚などについて話を聞き、その内容が分かったり、言ったりする。</p> <p>準備物：デジタル教材、児童用テキスト、ワークシート、絵カード、振り返りシート</p>
-----	---

時間	児童の活動 【 】 = We Can! に誌面化されている活動	指導者の活動と使用英語例 ◎評価<方法>	準備物
1分	・挨拶をする。	・既習表現を使い、全体に挨拶する。	
2分	<b>食べ物やその味覚などについての話を聞いたり、言ったりしよう。</b>		
10分 	<b>【Let's Watch and Think 2】 (p.13)</b> ・デジタル教材で音声を聞き、日本食について分かったことを誌面に記入する。 ・答えを確認する。	・児童に、Japan has a lot of delicious foods. We have sushi, soba, and …? などと聞いて、日本食についての背景知識を引き出しながらか見直しをもたせた後、視聴させる。	デジタル教材
15分 	<b>【Let's Watch and Think 3】 (p.14)</b> ・映像資料の音声のみを数回聞いて、内容に合うように線で結んだり、分かったことを誌面に記入したりする。視聴後、答えを確認する。	・聞かせた後は、内容について I think matcha is not bitter. It's delicious. What do you think? など、内容について児童とやり取りする。 <b>◎登場人物の話を聞いて、食べ物とその味覚などが分かり、線で結んでいる。&lt;児童用テキスト&gt;</b>	デジタル教材 児童用テキスト 絵カード
8分 	<b>○Let's Talk</b> ・好きな日本の食べ物とその味覚について、ペアで伝え合う。	T: Now, let's talk about your favorite Japanese food.	
	S1: We have sushi in Japan. You can eat fresh fish. Do you know sushi? S2: Yes, I do. I like sushi. <b>It's delicious.</b> S1 : Me, too. I like salmon. What sushi do you like? S2 : I like tuna. Do you like tuna? S1 : Yes, I do. S2 : Nice!		
	・ペアを替えて、複数回対話をする。	◎好きな日本の食べ物を言ったり尋ねたりしている。<行動観察・振り返りシート>	
5分 	<b>【Let's Read and Write】 (p.16)</b> <b>書く文例：We have (sushi).</b> ・デジタル教材の音声を聞きながら読んだ(言った)後、ワードボックスから言葉を選んで書き写す。	・ワークシートに次のような流れで書き写させる。 ①デジタル教材(もしくは指導者)で音声を聞く。 ②ワードボックスの言葉を読む。 ③ワードボックスの言葉をなぞる。 ④言葉を選んで書く。	デジタル教材 ワークシート
3分	・本時の活動を振り返り、振り返りシートに記入する。	・本時のねらいに照らして児童を評価する。	振り返りシート
1分	・挨拶をする。	・挨拶をする。	




第4時	<p>目標：日本の遊びについての話を聞いて、内容が分かるとともに、好きな日本の遊びについて伝え合う。</p> <p>準備物：デジタル教材，児童用テキスト，ワークシート，絵カード，振り返りシート</p>
-----	--

時間	児童の活動 【 】 = We Can! に誌面化されている活動	指導者の活動と使用英語例 ◎評価<方法>	準備物
1分	・挨拶をする。	・既習表現を使い，全体に挨拶する。	
8分 	<p>○<b>Small Talk : 得意なこと</b></p> <p>S1: I'm good at baseball. Can you play baseball?</p> <p>S2: No, I can't. I'm good at tennis. Can you play tennis?</p> <p>S1: Yes, I can.</p> <p>S2: I see.</p>	・指導者が自分の得意なことを紹介し，ペアで対話をさせる。1回目活動→指導→2回目活動（1回目とは違う相手）	
2分	日本の遊びについての話を聞いたり，言ったりしよう。		
4分 	<p><b>【Let's Chant】 Welcome to Japan. (p.13)</b></p> <p>・デジタル教材を視聴しながら，音声に続いてチャンツを言う。</p>	・児童と一緒にチャンツを言う。	デジタル教材
13分 	<p><b>【Let's Watch and Think 4】 (p.14)</b></p> <p>・日本の子供が，日本に古くからある遊びを外国人に紹介している映像資料の音声のみを聞き，内容に合うように○や△を記入する。</p>	◎日本の遊びには何があるか，その遊びが得意かどうかなどを聞いて，誌面に○や△を記入している。<児童用テキスト>	デジタル教材 児童用テキスト 絵カード
8分 	<p>○<b>Let's Talk</b></p> <p>・好きな日本の遊びや得意なことについて，ペアで伝え合う。</p>	・I'm good at ~.やI can ~.を使って自身のことを紹介することができることに気付かせる。	
	<p>S1: We have kendama in Japan. I'm good at kendama. Can you play kendama?</p> <p>S2: No, I can't.</p> <p>S1: I like kendama very much. It's fun. Let's play kendama!</p>		
	・ペアを替えて，複数回対話をする。	◎好きな日本の遊びや得意なことなどを伝え合っている。<行動観察>	
5分 	<p><b>【Let's Read and Write】 (p.16)</b></p> <p><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">書く文例：We have (kendama).</span></p> <p>・デジタル教材の音声を聞きながら読んだ（言った）後，ワードボックスから言葉を選んで書き写す。</p>	<p>T: Listen to the sentence and read it. Copy one word from the word box.</p> <p>・前時と同じ流れで，ワークシートに書き写させる。</p>	デジタル教材 ワークシート
3分	・本時の活動を振り返り，振り返りシートに記入する。	・本時のねらいに照らして児童を評価する。	振り返りシート
1分	・挨拶をする。	・挨拶をする。	


第5時	目標：紹介したい日本文化について、その名称や特徴などを伝え合う。 準備物：デジタル教材，児童用テキスト，ワークシート，絵カード，振り返りシート
-----	--

時間	児童の活動 【 】 = We Can! に誌面化されている活動	指導者の活動と使用英語例 ◎評価<方法>	準備物
1分	・挨拶をする。	・既習表現を使い，全体に挨拶する。	
8分 	<b>○Small Talk：日本の伝統芸能</b> T: In Japan, we have rakugo, kabuki, sumo... Everyone, do you know rakugo?  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">日本の伝統文化についての話を聞いたり，言ったりしよう。</div>	・動画を視聴させながら，既習表現を使用して日本の伝統芸能を紹介し，Small Talk の話題に気付かせるとともに，発話への意欲を高める。	
4分 	<b>【Let's Chant】 Welcome to Japan. (p.13)</b> ・デジタル教材を視聴しながら，音声に続いてチャンツを言う。	・児童と一緒にチャンツを言う。	デジタル教材
15分 	<b>【Let's Watch and Think 5】 (p.15)</b> ・登場人物が日本の伝統文化（落語，歌舞伎，相撲）を外国人に紹介している映像を視聴し，分かったことを誌面の吹き出しに記入する。	・児童にとってあまり馴染みがないことも考えられるので，聞かせる前に児童とやり取りをして，ある程度の予備知識をもたせる。 ・話題のまとまりごとに区切って聞かせるなど，児童の様子に応じて聞かせ方を工夫する。	デジタル教材 児童用テキスト 絵カード
8分 	<b>○Let's Talk</b> ・日本の伝統文化について，ペアで伝え合う。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">             S1: We have <i>kabuki</i> in Japan. Do you know <i>kabuki</i>?              S2: No, I don't.              S1: (写真を見せながら) This is <i>kabuki</i>. It's interesting. This is <i>kimono</i>.              S2: It's beautiful.           </div> ・ペアを替えて，複数回対話をする。	・既習表現だけでは日本の伝統文化を詳しく紹介することが難しいことを実感させ，写真などを示すとよいことに気付かせる。  ◎日本の伝統文化を伝え合っている。<行動観察>	
5分 	<b>【Let's Read and Write】 (p.16)</b> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">書く文例：We have (kabuki)</div> ・デジタル教材の音声を聞きながら読んだ（言った）後，ワードボックスから言葉を選んで書き写す。	T: I like rakugo. It's fun. Listen to the sentence and read it. Copy one word from the word box. ・ワークシートに前時と同じ流れで書き写させる。	デジタル教材 ワークシート
3分	・本時の活動を振り返り，振り返りシートに記入する。	・本時のねらいに照らして児童を評価する。	振り返りシート
1分	・挨拶をする。	・挨拶をする。	

第6時	目標：日本の行事，食べ物，遊びなどを紹介したり，例を参考に紹介文を書いたりする。 準備物：デジタル教材，児童用テキスト，ワークシート，振り返りシート
-----	---

時間	児童の活動 【 】 = We Can! に誌面化されている活動	指導者の活動と使用英語例 ◎評価<方法>	準備物
1分	・挨拶をする。	・既習表現を使い，全体に挨拶する。	
6分 	<b>○Small Talk：見てみたい日本の伝統芸能・文化</b> S1: I want to see kabuki. It's fun. What do you want to see? S2: I want to see rakugo. S1: Me, too.	・指導者が自分の見てみたい日本の伝統芸能・文化とその理由を紹介し，ペアで対話をさせる。1回目活動→指導→2回目活動（1回目とは違う相手）	
2分	<b>外国人観光客に紹介したい日本文化を考えて，言ったり書いたりしよう。</b>		
4分 	<b>【Let's Chant】 Welcome to Japan. (p.13)</b> ・デジタル教材を視聴しながら，音声に続いてチャンツを言う。	・児童と一緒にチャンツを言う。	デジタル教材
12分 	<b>【Let's Watch and Think 6】 (p.15)</b> ・デジタル教材を視聴し，指導者の質問に答える。	・登場人物が日本について外国の人に説明している様子を視聴させた後，日本のよさについて児童に質問をし，児童の答えやつぶやきを拾いながら，児童とやり取りをする。	デジタル教材 児童用テキスト
T: We have <i>hamami, soba, fukuwarai</i> ... nice festivals, delicious foods, nice traditional events in Japan. I like <i>matcha and wagashi</i> . Do you like <i>wagashi</i> ? S: Yes, I do. It's delicious. T: What Japanese food do you have in Japan? S: <i>Mitarashi-dango</i> ? T: Yes, we have <i>mitarashi-dango</i> . Do you like it? S: Yes, I do. T: It's ...? S: It's delicious and sweet. T: That's right. It's delicious and sweet. I like it, too.			
16分 	<b>【Activity】 (p.16)</b> ・何を紹介するかを考える。 ・これまで書きためたワークシートや誌面を参考に，紹介する際の提示資料にふさわしい単語を書いて作成する。	・あらかじめ紹介したい日本文化を考えさせておき，必要な写真や実物を用意させておく。 T: Look at your worksheet. Let's read the words you wrote.	ワークシート
S1: <b>Welcome to Japan. We have delicious foods in Japan.</b> I like <i>sushi</i> very much. You can eat fresh fish. Do you know <i>sushi</i> ? S2: Yes, I do. I like <i>sushi</i> . S1: What <i>sushi</i> do you like? S2: I like <i>salmon</i> . How about you? S1: I like <i>tuna</i> . It's delicious.			
・ペアになり，相手を外国人観光客の方だと思って日本文化を伝え合う。		◎紹介したい日本文化について，その名称や特徴などを表す語を，例を参考に書いている。<行動観察・ワークシート>	
3分	・本時の活動を振り返り，振り返りシートに記入する。	・本時のねらいに照らして児童を評価する。	振り返りシート
1分	・挨拶をする。	・挨拶をする。	

第7時	<p>目標：他者に配慮しながら，ALTや留学生に日本の行事，食べ物，遊びなどを紹介する。</p> <p>準備物：成果物，写真や具体物，絵カード，振り返りシート</p>
-----	---

時間	児童の活動 【 】 = We Can! に誌面化されている活動	指導者の活動と使用英語例 ◎評価<方法>	準備物
2分	・挨拶をする。	・既習表現を使い，全体に挨拶する。	
2分	<b>修学旅行に向けて，ALTの先生や留学生に日本文化を工夫して伝えよう。</b>		
5分	<p>○使用する表現を復習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Excuse me. Do you have time?</li> <li>・We have soba.</li> <li>・It's delicious.</li> <li>・You can enjoy hanami.</li> <li>・This is my work. It's a present for you.</li> </ul>	・伝えたい内容について，どのように言えばよいかわからないことはないかを尋ね，日本の行事や食べ物，遊びなどについてより詳しく伝えるのに必要な英語表現を全体で確認する。	絵カード
5分	<p>○活動の流れを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループで行動</li> <li>・1回目活動→アドバイス→2回目活動</li> </ul>	・活動の流れを説明する。	
25分 	<p><b>[Activity] (p.16)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館の中を自由に動いているALTや留学生に声をかける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元のゴールの場面（修学旅行先の清水坂）だと想定し，ALTや留学生には外国人観光客の方になりきってやり取りしてもらおう。</li> <li>・定着させたい対話のコツを用いてやり取りしているか確認する。</li> </ul>	成果物 写真 具体物
<p>S: Excuse me. Do you have time? T: Yes. S: Where are you from? T: I'm from Canada. S: Canada? Welcome to Japan. We have delicious foods in Japan. I like sushi very much. You can eat fresh fish. Do you know sushi? T: Yes, I do. I like sushi. S: What sushi do you like? T: I like salmon. How about you? S: I like tuna. It's delicious.</p>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ALTの先生や留学生からアドバイスをもらう。</li> <li>・伝え方を改善し，再度ALTや留学生に日本文化を伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーションの目的・場面・状況を再度児童と確認し，伝え方の工夫を考えさせる。</li> <li>◎他者に配慮しながら，紹介したい日本の行事，食べ物，遊びなどについて話している。&lt;行動観察・振り返りカード&gt;</li> </ul>	
5分	・本時の活動を振り返り，振り返りシートに記入する。	・本時のねらいに照らして児童を評価するとともに，修学旅行に向けて，アドバイスをする。	振り返りシート
1分	・挨拶をする。	・挨拶をする。	



第8時	<p>目 標 : 修学旅行先で, 他者に配慮しながら, 外国人観光客に日本の行事, 食べ物, 遊びなどを紹介する。</p> <p>準備物 : 成果物, 写真や具体物, プレゼント (作品), 振り返りシート</p>
-----	---

時間	児童の活動 【    】 = We Can ! に誌面化されている活動	指導者の活動と使用英語例 ◎評価<方法>	準備物
2分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既習表現を使い, 全体に挨拶する。</li> </ul>	
<p><b>初対面の外国人観光客の方に, 日本文化のよさが伝わるように工夫して紹介しよう。</b></p>			
8分	<p>○本時のめあてと流れを知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時のめあてと流れを児童と確認する。</li> <li>①制限時間と集合場所</li> <li>②準備物の確認</li> <li>③使用する英語表現の確認</li> <li>④コミュニケーションにおける目的・場面・状況の確認 など</li> </ul>	
30分	<div style="display: flex; align-items: center;"> <p><b>[Activity]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループに分かれて活動し, それぞれが伝えたい日本文化を紹介する。</li> <li>・やり取りをした外国人観光客に, 自作のプレゼント (習字や折り紙など) を渡す。</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が外国人観光客とやり取りする様子を観察し, 肯定的な評価をすることで意欲を高める。</li> <li>・うまく会話が進まなかったグループには, どうすればよかったかを考えさせ, 必要に応じて助言する。</li> </ul>	<p>成果物 写真 具体物</p>
<p>S: Excuse me. Do you have time? Tourist: Yes. S: Where are you from? Tourist: I'm from Canada. S: Canada? Welcome to Japan. We have delicious foods in Japan. I like sushi very much. You can eat fresh fish. Do you know sushi? Tourist: Yes, I do. I like sushi. S: What sushi do you like? Tourist: I like salmon. How about you? S: I like tuna. It's delicious. <b>This is my work. It's a present for you.</b></p>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数回, 外国人観光客の方と対話をする。</li> </ul>		<p>◎他者に配慮しながら, 紹介したい日本の行事, 食べ物, 遊びなどについて話している。&lt;行動観察・振り返りカード&gt;</p>	
4分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の活動を振り返り, 振り返りシートに記入する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時のねらいに照らして児童を評価する。</li> </ul>	振り返りシート
1分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶をする。</li> </ul>	